



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月10日

上場会社名 株式会社アークコア 上場取引所 名  
 コード番号 3384 URL <http://www.arkcore.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03(5837)3611  
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	3,078		165		157		103	
25年2月期第3四半期								

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 103百万円(%) 25年2月期第3四半期 百万円(%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	5,264.37	
25年2月期第3四半期		

四半期連結経営成績に関する注記

平成26年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期第3四半期の数値及び前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	1,222	621	50.9
25年2月期			

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 621百万円 25年2月期 百万円

四半期連結財政状態に関する注記

平成26年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期		0.00		0.00	0.00
26年2月期		0.00			
26年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,529		118		117		69		3,518.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想に関する注記

平成26年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前期増減率は記載していません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、 除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無  
 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 有  
 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期3Q	19,700株	25年2月期	19,700株
期末自己株式数	26年2月期3Q	株	25年2月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期3Q	19,700株	25年2月期3Q	19,700株

発行済株式数に関する注記

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であり、

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は平成26年2月期第1四半期連結会計期間において完全子会社を設立したため、平成26年2月期第1四半期決算より四半期連結財務諸表を作成しております。

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) セグメント情報等 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大企業を中心に企業収益が改善してきており、それに伴い失業率が低下するなど雇用情勢も改善し、個人消費も底堅く推移しております。

当社グループは、平成25年10月にゲオショップ事業から撤退いたしました。これは、同月7日に当社と株式会社ゲオホールディングス及び株式会社ゲオとの間の訴訟等に関して和解が成立したためであり、当社は同月31日にゲオショップFC全店舗を株式会社ゲオホールディングスに譲渡したことで紛争解決金2億円を受領しました。平成25年11月以降当社グループは、当社での中古バイク事業及び子会社の株式会社アークコア・リアルエステートでの不動産事業の2事業を営んでおります。

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高3,078百万円、営業利益165百万円、経常利益157百万円、四半期純利益103百万円となりました。

なお、子会社の設立に伴い第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期の数値との対比を記載しておりません。

事業別のセグメントの業績は次のとおりであります。

## &lt;中古バイク事業&gt;

中古バイク事業では、買取台数は8,015台(前年同期比12.1%減)、販売台数は8,553台(前年同期比10.9%減)となり、決算日を2月末日に変更した平成21年2月期以降では最低の台数となりました。

販売台数は減少しましたが、小売店舗においてはハーレーなどの販売価格の高い中古バイクの販売台数が増加するなどして、一般ユーザー向けの売上高が大きく増加し、販売単価は前年同期比11.8%増、粗利単価は同14.9%増となりました。

なお、平成25年11月からバイク買取ブランドを「ゲオバイク」から「バイクランド」に、バイク販売ブランドを「ゲオバイクダイレクト」から「バイクランド直販センター」に変更しておりますが、変更起因する買取、販売への影響はほとんどないものと判断しております。

以上の結果、売上高2,011百万円、セグメント利益194百万円となりました。

## &lt;ゲオショップ事業&gt;

ゲオショップ事業では、各種メディアのレンタル及び中古のゲーム機器、ゲームソフトのリサイクルの売上高が前年同月比10%前後の減少となる傾向が続き、売上高、売上総利益ともに前年同期比で減少しました。また、上記訴訟の和解の結果、ゲオショップ事業から撤退いたしました。

撤退時点での当事業の商品、有形固定資産、のれん、人員削減に係る諸経費等については、紛争解決金2億円との相殺処理を行い、その差額を特別利益として計上しましたので、当事業のセグメント利益には影響しておりません。

以上の結果、売上高1,064百万円、セグメント損失21百万円となりました。

## &lt;不動産事業&gt;

不動産事業では、第2四半期において収益物件の取得としていた案件は、当第3四半期において売買契約の仲介に変更となり、仲介手数料収入を得ました。

以上の結果、売上高3百万円、セグメント損失6百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 財政状態の分析

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末において総資産は1,222百万円となりました。

流動資産合計は1,060百万円、総資産の86.7%となっております。主な内訳は現金及び預金801百万円、商品221百万円であります。

固定資産合計は162百万円、総資産の13.3%となっております。主な内訳は投資有価証券108百万円、建物附属設備27百万円であります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末において負債は600百万円となりました。

流動負債は380百万円、負債・純資産合計の31.1%となっております。主な内訳は1年内返済予定の長期借入金122百万円、短期借入金100百万円、未払法人税等42百万円であります。

固定負債は220百万円、負債・純資産合計の18.0%となっております。内訳は長期借入金210百万円、社債10百万円であります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末において純資産は621百万円、負債・純資産合計の50.9%となっております。内訳は資本金232百万円、資本剰余金260百万円、利益剰余金128百万円であります。

## キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は771百万円となっております。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は96百万円となりました。得られた資金としては主に税金等調整前四半期純利益176百万円の計上であり、支出した資金としてはゲオショップ事業からの撤退に伴う同事業の仕入債務の減少額63百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は3百万円となりました。得られた資金としては主にゲオショップ事業の事業譲渡による収入200百万円であり、支出した資金としては主に投資有価証券の取得による支出108百万円、過年度のゲオショップ事業の事業譲受による支出82百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は71百万円となりました。得られた資金としては金融機関からの短期借入れによる収入120百万円、長期借入れによる収入100百万円であり、支出した資金としては短期借入金の返済による支出69百万円、長期借入金の返済による支出58百万円、社債の償還による支出20百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、通期連結業績予想の営業利益、経常利益、当期純利益の各数値を上回って推移しておりますが、中古バイク事業の第4四半期会計期間(平成25年12月1日から平成26年2月28日まで)での買取販売台数は、他の期間と比較して季節的な要因で減少するため、同会計期間は営業損失の計上が見込まれております。

よって、平成25年10月7日に公表いたしました予想数値からの変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、当社は完全子会社である株式会社アークコア・リアルエステートを設立したため、同社を連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	801,471
売掛金	9,365
商品	221,642
繰延税金資産	10,076
その他	17,539
流動資産合計	1,060,096
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	75,533
減価償却累計額	48,070
建物附属設備（純額）	27,463
その他	32,978
減価償却累計額	23,329
その他（純額）	9,648
有形固定資産合計	37,112
無形固定資産	651
投資その他の資産	
投資有価証券	108,000
長期貸付金	1,000
差入保証金	14,115
その他	1,545
投資その他の資産合計	124,660
固定資産合計	162,424
資産合計	1,222,520
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	8,613
1年内償還予定の社債	20,000
短期借入金	100,004
1年内返済予定の長期借入金	122,081
未払金	29,950
未払法人税等	42,816
賞与引当金	4,440
その他	52,635
流動負債合計	380,540
固定負債	
社債	10,000
長期借入金	210,213
固定負債合計	220,213
負債合計	600,753

(単位：千円)

		当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金		232,825
資本剰余金		260,535
利益剰余金		128,406
株主資本合計		621,766
純資産合計		621,766
負債純資産合計		1,222,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	3,078,822
売上原価	1,811,357
売上総利益	1,267,465
販売費及び一般管理費	1,101,545
営業利益	165,919
営業外収益	
受取手数料	6,171
雑収入	1,829
その他	740
営業外収益合計	8,741
営業外費用	
支払利息	3,602
訴訟関連費用	12,500
その他	997
営業外費用合計	17,100
経常利益	157,560
特別利益	
事業譲渡益	18,868
特別利益合計	18,868
税金等調整前四半期純利益	176,428
法人税、住民税及び事業税	48,429
法人税等調整額	24,290
法人税等合計	72,720
少数株主損益調整前四半期純利益	103,708
少数株主利益	—
四半期純利益	103,708

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103,708
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	103,708
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	103,708

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3 四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	176,428
減価償却費	8,379
のれん償却額	13,967
賞与引当金の増減額 (は減少)	8,835
支払利息	3,602
社債利息	541
事業譲渡損益 (は益)	18,868
訴訟関連費用	12,500
創立費償却額	281
売上債権の増減額 (は増加)	18,171
たな卸資産の増減額 (は増加)	7,064
仕入債務の増減額 (は減少)	63,223
その他の流動資産の増減額 (は増加)	20,607
その他の流動負債の増減額 (は減少)	35,920
その他	3,873
小計	130,824
利息の支払額	4,100
法人税等の支払額	17,990
訴訟関連費用の支払額	12,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,234
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	9,083
投資有価証券の取得による支出	108,000
長期貸付けによる支出	1,000
差入保証金の回収による収入	10,000
差入保証金の差入による支出	11,610
事業譲渡による収入	200,000
事業譲受による支出	82,443
創立費の支払による支出	281
その他の支出	670
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,088
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	120,000
短期借入金の返済による支出	69,996
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	58,218
社債の償還による支出	20,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	71,786
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	164,932
現金及び現金同等物の期首残高	606,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	771,471

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	中古バイク事業	ゲオショップ事業	不動産事業	
売上高	2,011,037	1,064,572	3,213	3,078,822
セグメント利益又は損失( )	194,371	21,797	6,654	165,919

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

ゲオショップFC全店舗の譲渡に伴い、「ゲオショップ事業」セグメントにおいて、のれんが減少しております。なお、当該事象によるのれんの減少額は、当第3四半期連結累計期間において、53,430千円です。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。